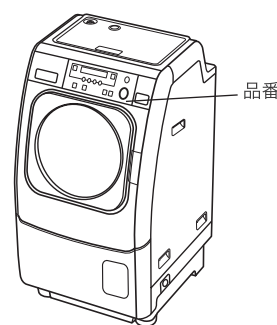
据付説明書

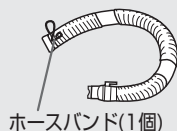
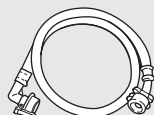
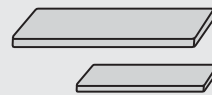
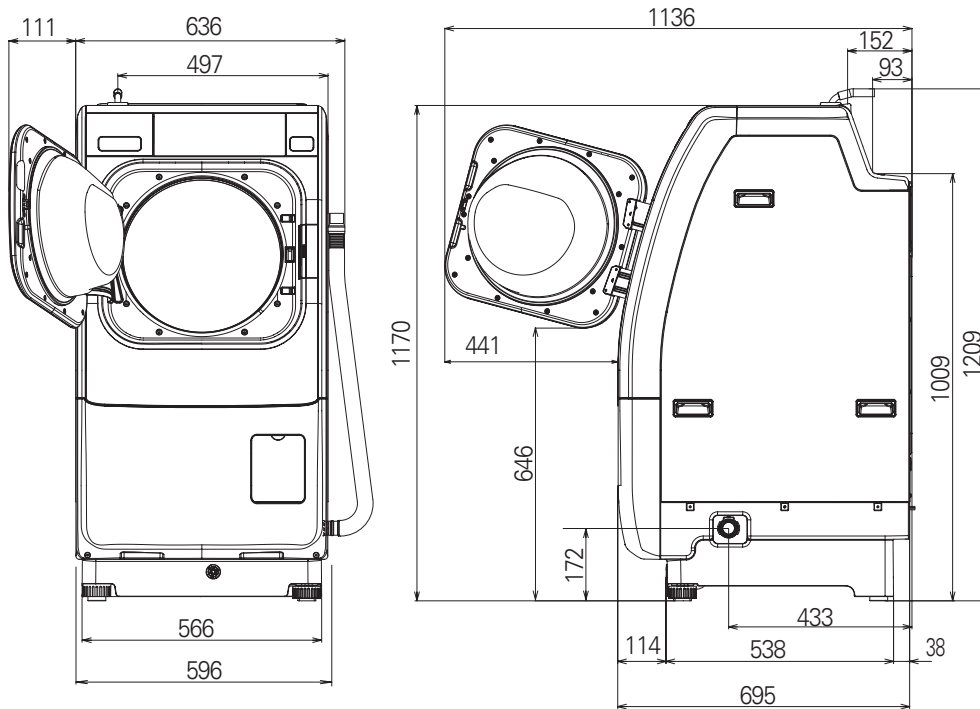
ドラム式洗濯乾燥機 家庭用

品番 AWD-AQ2500

据え付けをされる方へ

- 製品の機能が十分に発揮できるように、この据付説明書の内容にそって正しく据え付けてください。
- 据え付け終了後、「11. 点検」の項目に基づいて必ず確認を行ってください。
- この据付説明書は据え付け終了後、お客さまにお渡しください。

お客さまへ

- 引っ越しや排水口の点検などを行う場合に本機を移動する必要があります。この据付説明書は、据え付け後も「取扱説明書」と共に大切に保存してください。

■■ 据え付けに必要な付属品 ■■

- 排水ホース　1本 (長さ　約80cm)
  ホースバンド(1個)
- マジックつぎ手　1個
- 給水ホース　1本 (長さ　約80cm)
- スパナ　1個　輸送金具用
- キャップ(A)2個　輸送金具用 (本体背面に仮付けしています)
- フェルト(大)(小)　各1枚　真下排水用

1.製品寸法・質量

質量　：約83kg

2.別売部品(据え付け用)

ご要望の際は、お買い上げの販売店または別紙「お客さまご相談窓口」記載のお近くの 修理相談窓口 へご相談ください。

●給水栓ジョイント・壁ピタ水栓は、蛇口の形態によっては、取り付けできないものがあります。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

(メーカー希望価格は2008年6月現在、税込)

●洗濯機トレー（TRAY-5）

外寸　幅660×奥行660×高さ32mm
露付きによる床のぬれ防止用に
部品コード　617 168 7378
7,350円(税込)

●給水栓ジョイント
CB-J6(サービス扱い)

水もれ防止機能付き
部品コード　635 103 3469
2,520円(税込)

●壁ピタ水栓
CB-L6(サービス扱い)

水もれ防止機能付き
部品コード　617 253 1397
6,825円(税込)
その他、分岐水栓を
数種類準備しています。

●ホースバンド(排水ホース用)

部品コード　617 026 4891
210円(税込)

●給水延長ホース

長さ	部品コード	
1m	617 148 0245	1,785円(税込)
2m	617 148 0252	2,310円(税込)
3m	617 148 0269	2,730円(税込)

●洗濯機用排水パイプ
SW-PIPE-A(商品扱い)

左右の排水スペースが
80mm取れないときに
1,260円(税込)

●排水ホース補修キット

排水ホースを延長するときに
(長さ1.34m)
部品コード　617 099 1285
1,785円(税込)

●真下排水パイプ

排水口が本体真下中央部で設置時に横に
スペースがあるときに

SW-PIPE-2(商品扱い)
1,260円(税込)
SW-PIPE-1(サービス扱い)
部品コード 617　160　2197
1,260円(税込)

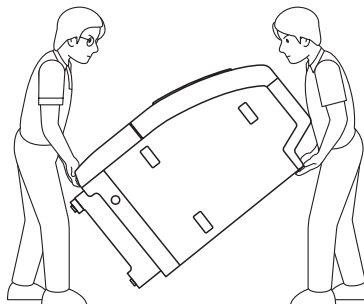
●高さ調整脚
SW-KYAKU-1(商品扱い)

本体の高さが約20mm高く
なります。2枚(約40mm)
まで重ねられます。
1,050円(税込)

(価格は改定されることがあります)

3.本体の運搬

運搬するときは、必ず2人以上で運んでください。本体側面、後面、前面の下のとっ手を持って運んでください。ドアやドアパッキンなど、とっ手以外は持たないでください。

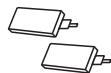
下にとっ手があります。

4.輸送金具の取りはずし

輸送時に内部機構を保護していた2本の輸送金具をスパナ(付属品)で必ずはずしてください。
輸送金具がついたまま運転すると異常振動や故障の原因になります。

お願い　• はずした後は、本体を倒さないでください。

■必要なもの

スパナ(1個)

キャップ(A) 2個
(本体背面に仮付けしています)

異常振動や異常音、故障の原因

手順 ① 付属のスパナで輸送金具(背面)2ケ所のボルトをゆるめ、矢印 ➡ の方向にスライドさせて後方に抜き取る

手順 ② キャップ(A)を矢印の方向に回転させ、背面2ケ所の開口部にそれぞれツメが掛かるまで確実にはめ込む

キャップ(A)は、確実にはめ込まないと異常音や故障の原因になります。

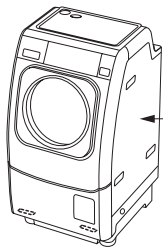
手順 ②
キャップ（A）

手順 ①
輸送金具(背面)

お知らせ
- **はずした輸送金具、付属品のスパナは転居等の本体輸送の際に必要です。必ず保管してください。**
- **本体を輸送の際は、逆の手順で必ず輸送金具を取り付けてください。**

5.設置スペース・場所

このマークの中の数字は説明のあるページを示しています。

据え付け時のご注意

本体を設置するときには、とっ手や樹脂部分を持って設置してください。
フレームを押さえると、へこみが発生しますので、絶対に押さえないでください。

⚠警　告

浴室や風雨にさらされる場所には据え付けない
(感電・火災・故障・変形の原因)

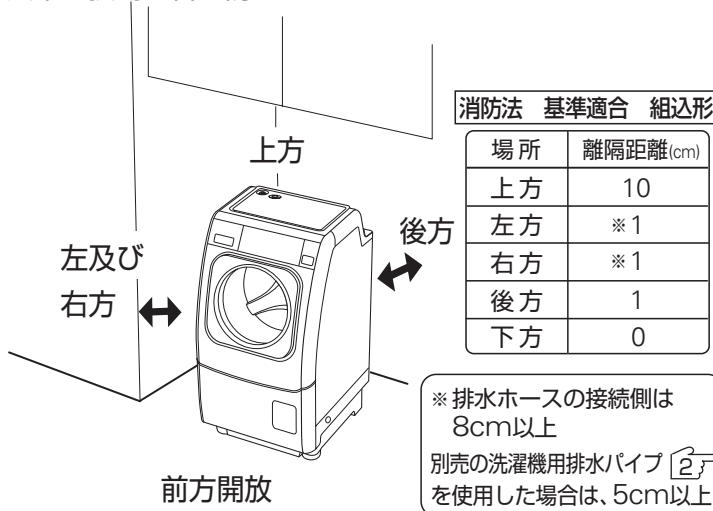
設置スペース

■本体は前方を開放して、表の寸法以上離してください。

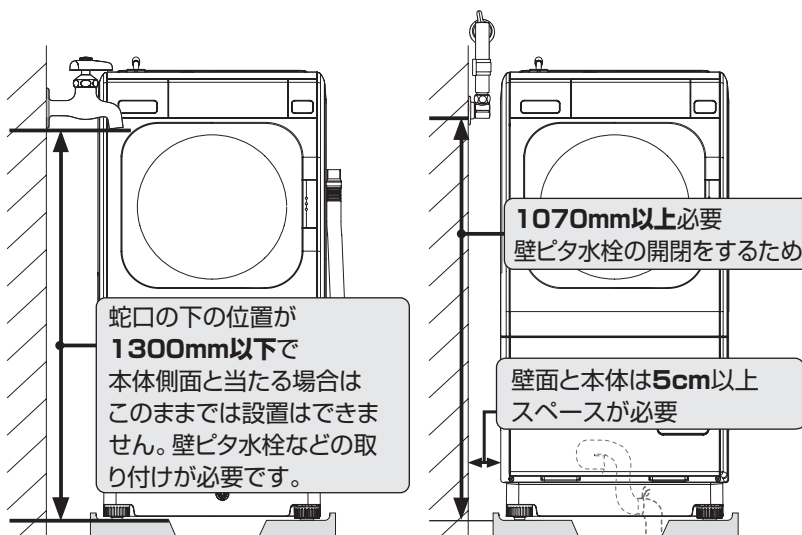
- 異常な振動や音を防ぐためです。

消防法　基準適合　組込形

場所	離隔距離(cm)
上方	10
左方	※1
右方	※1
後方	1
下方	0

※排水ホースの接続側は8cm以上
別売の洗濯機用排水パイプ 2 を使用した場合は、5cm以上

※この製品は、「消防法設置基準」に基づく試験基準に適合しております。

■640角防水パンで横に水栓がある場合

- 下図のように、蛇口の位置によっては、壁ピタ水栓などが必要です。
- 水栓側の壁とのスペースを5cm以上確保してください。

お知らせ

- 出荷時の検査により、ドア内面及びドラム内に水滴が残っている場合や排水ホース接続口から水が少々出ることがあります。故障や不良ではありません。

お願い

■据え付け前に排水口の掃除をしてください。

排水口には、糸くずや汚れがたまりやすくなっています。
放置しておくと排水エラー表示が出たり、臭いの原因になります。

■電源コードやアース線を製品に接触させないでください。

脱水中にたたき音が出る原因となります。

■下記のようなところには設置しないでください。

- **直射日光のあたる場所**
  (液晶の破損、プラスチック部品の変色や変形の原因)
- **冬期に凍結の恐れのある場所**
- **窓や換気扇のない場所**
- **平らでない床・弱い床・凸凹な床の上**
  振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは販売店にご相談ください。
- **高い置台の上**
  (底部と床の隙間から、お子さまなどが手を入れ、けがをする原因)
- **包装用台座は、据え付け台として使わない**
  (本体故障の原因)

6.排水ホース-① (防水パン)

防水パン

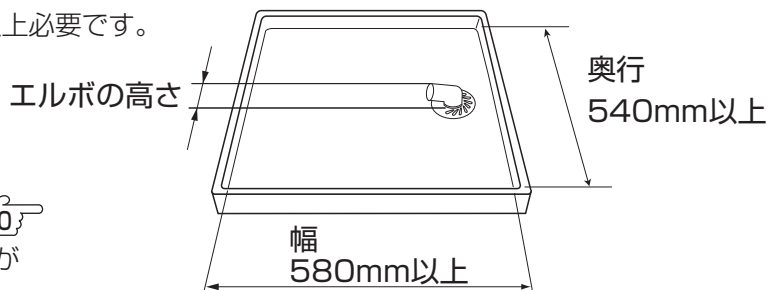
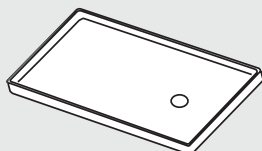
防水パンを確認してください。

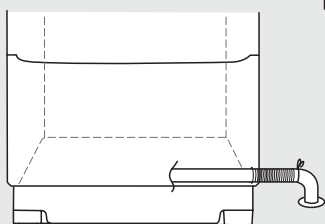
内寸法が幅580mm×奥行540mm以上必要です。

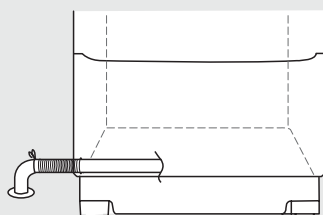
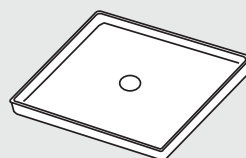
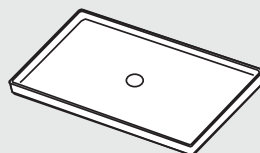
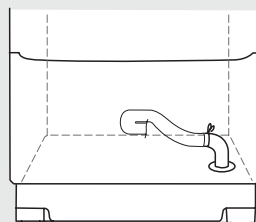
エルボの高さ

奥行
540mm以上

幅
580mm以上

● 本体の下にエルボがくる場合は、エルボの高さを確認してください。10
別売の高さ調整脚や真下排水パイプが必要な場合があります。

■排水口が右のとき (真下排水以外)

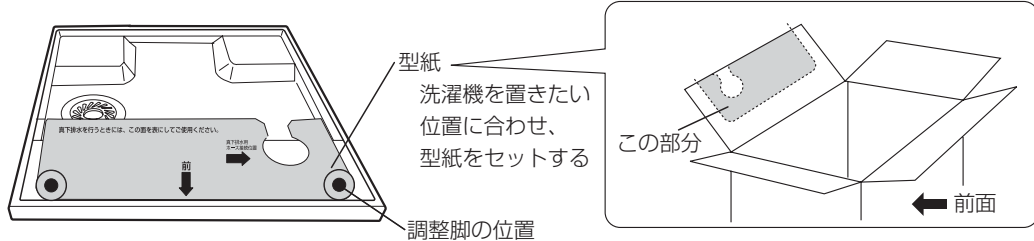
排水ホースを右側に取り付ける場合 8

■排水口が左のとき(真下排水以外)

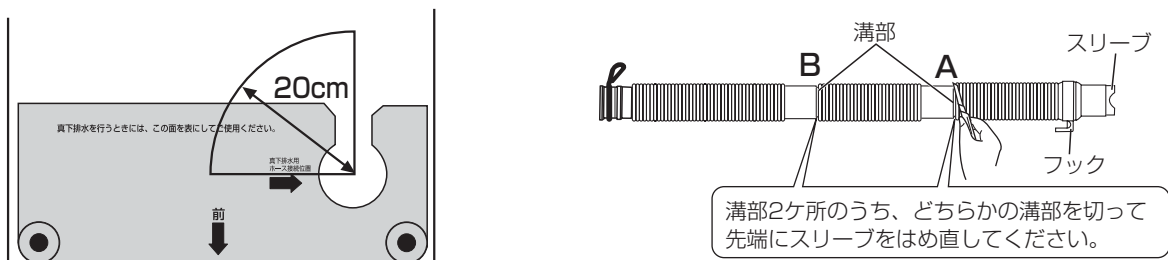
排水ホースを左側に取り付ける場合 8

■真下排水の場合 6

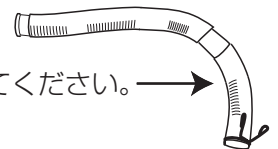
6.排水ホース-② (真下排水の場合)

お願い

- **電源プラグを抜いてから下図をご覧のうえ、確実に行ってください。正しく取り付けないと、水もれの原因になります。**
- **けがを防ぐために付け換え作業は必ず手袋をしてください。**

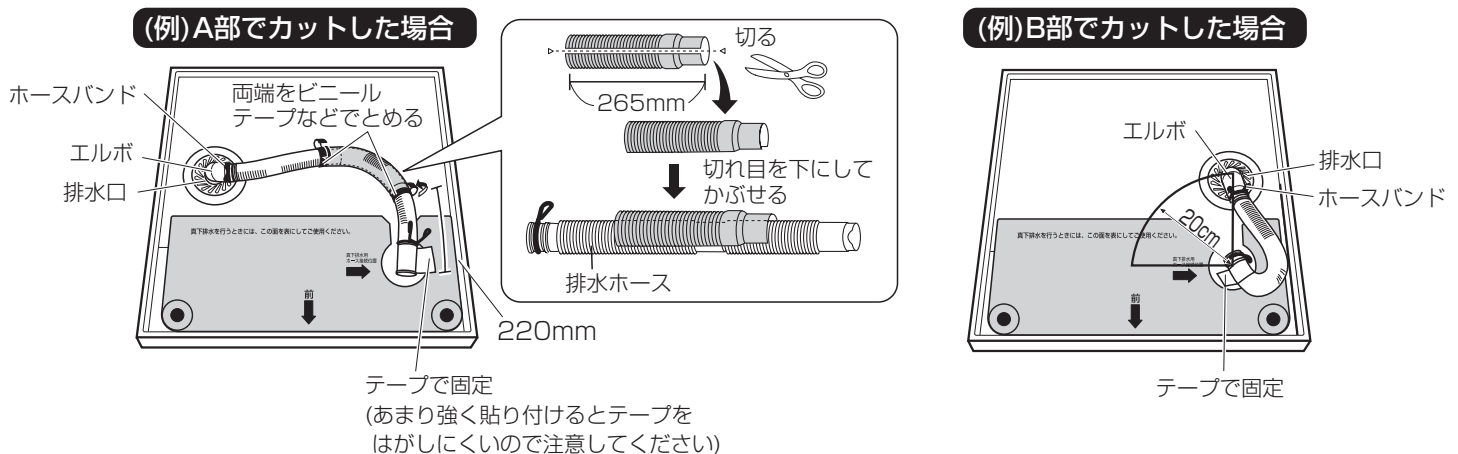
1 洗濯機を梱包していた段ボールから型紙を切り取り、防水パンにセットする

2 外部排水ホース(付属品)の長さを調整する(AまたはBのどちらかでカットする)

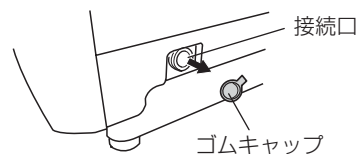
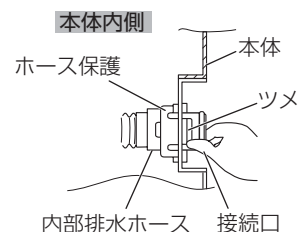
型紙の切り込み部の円の中心から半径20cm以内に排水口がある場合のみ、Bの位置でカットしてください。

3 外部排水ホース(付属品)を設置する状態でセットする(排水口側の設置方法 10)

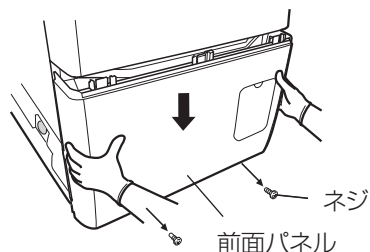
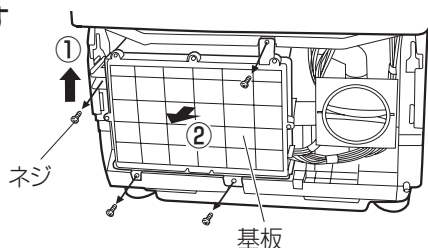
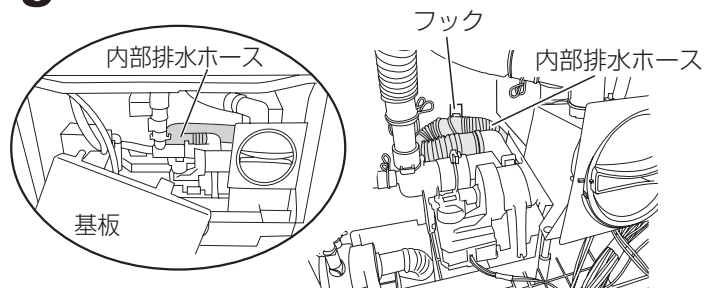
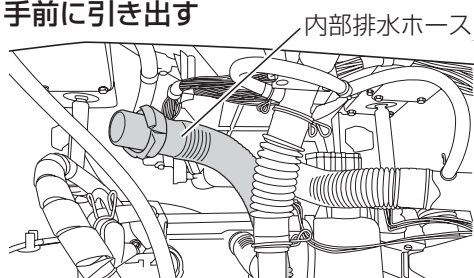
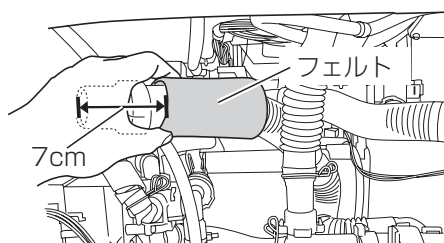
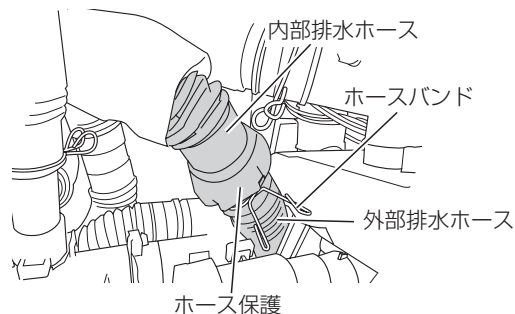
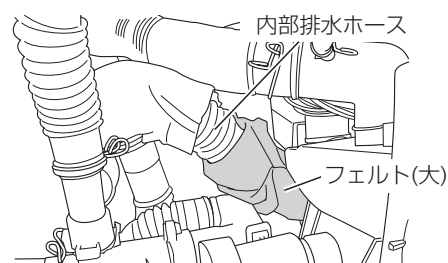
- 排水ホースは、梱包時に癖がついています。(真直ぐではありません)
  排水口(エルボ)に接続するときは、必ず排水ホースが**右回りに曲った状態**でセットしてください。
  逆にセットすると、内部部品にホースが当たる場合があります。

床に直置きの場合や4隅が上がっていない防水パンに置く場合

A部でカットした場合のみ、排水ホースが内部部品に当たって破れるのを防ぐために、
使用しない排水ホース(フックははずす)を切って被せてください。

(例)A部でカットした場合

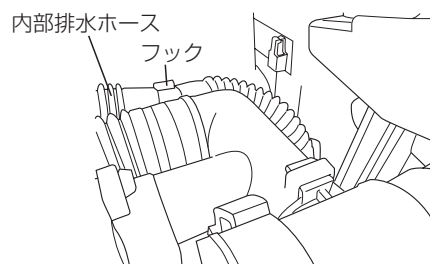
(例)B部でカットした場合

4 本体右側のゴムキャップをはずす

- 接続口から水が出ることがあるため、タオルなどを用意してください。工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。

5 接続口のツメ下部を強くつまみ本体内側に向けて押し付けて内部排水ホースを本体からはずす

6 型紙を取り除き、洗濯機本体を設置する

7 ネジ(2本)をはずし、前面パネルを下にずらしてはずす

8 ネジ(4本)をはずし、基板を①上にあげ②手前に倒しはずす

9 内部排水ホースをフックからはずす

10 内部排水ホースを固定部から取りはずし、手前に引き出す

11 図の位置に付属のフェルト(小)を巻き付ける

12 外部排水ホース(付属品)を引っ張り込み、内部排水ホースと固定する（ホースバンドでしっかり固定）

13 ホースバンドとホース保護を覆うようにフェルト(大)を巻き付ける

14 外部排水ホース(付属品)を元の位置に押し込み、内部排水ホースをフックにはめ込む

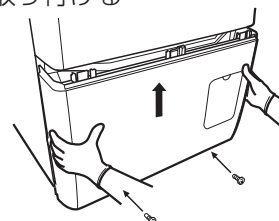
- 排水ホースはしっかりと押し込んでください。(浮き上がらないように)

ご注意

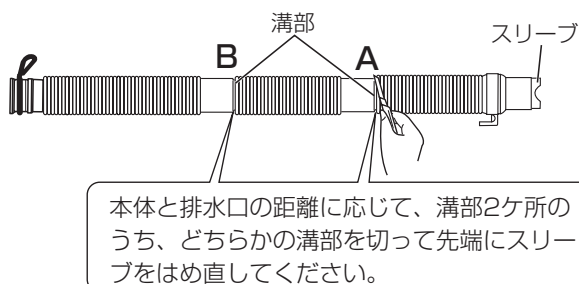
- **フックに内部排水ホースを確実にはめ込んでください。はめ込まないと、排水フィルターを開けた時に水もれします。**

15 基板を取り付ける

- ネジ4本を取り付ける

16 前面パネルを取り付ける

- ネジ2本を取り付ける

6.排水ホース-③（真下排水以外の場合）

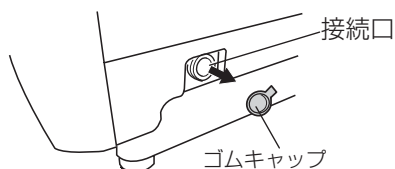
外部排水ホース(付属品)が長すぎる場合

本体と排水口の距離に応じて、溝部2ケ所のうち、どちらかの溝部を切って先端にスリーブをはめ直してください。

外部排水ホース(付属品)を右側に取り付ける場合

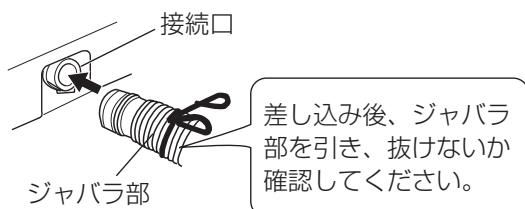
お願い

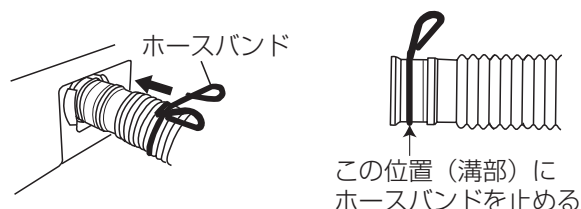
取り付けは、確実に行ってください。
正しく取り付けないと、使用中に排水ホースが抜け、水もれの原因になります。

1 本体右側のゴムキャップをはずす

- 接続口から水が出る事があるため、タオルなどを用意してください。工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。

2 排水ホースを接続口に差し込み、止まった所から更に「カチッ」と音がするまで差し込む

- 抜けを防止するために接続口に凸部があるので強く押し込んでください。

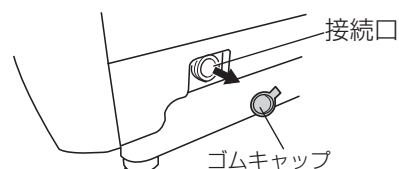
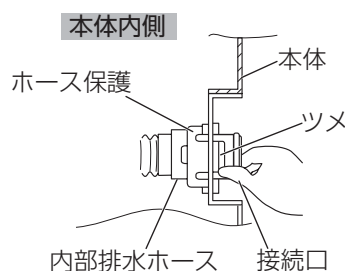
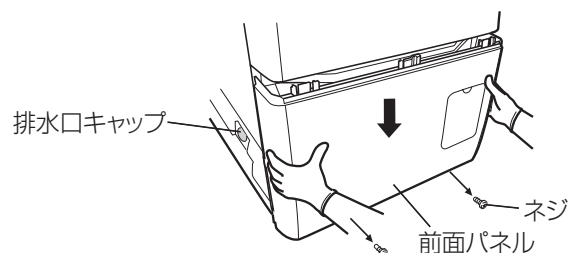
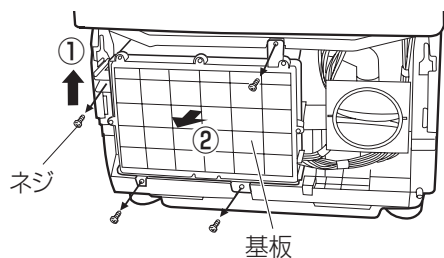
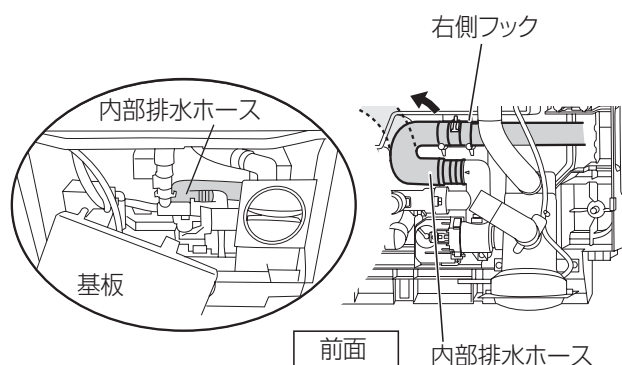
差し込み後、ジャバラ部を引き、抜けないか確認してください。

3 ホースバンドを下図の位置に止める

この位置（溝部）にホースバンドを止める

外部排水ホース(付属品)を左側に取り付ける場合

お願い

- **電源プラグを抜いてから下図をご覧のうえ、確実に行ってください。正しく取り付けないと、水もれの原因になります。**
- **けがを防ぐために付け換え作業は、必ず手袋をしてください。**

1 本体右側のゴムキャップをはずす

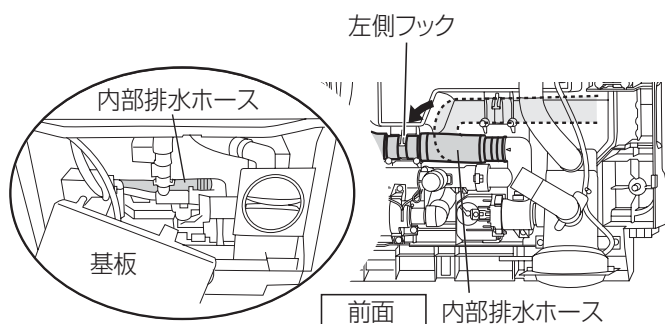
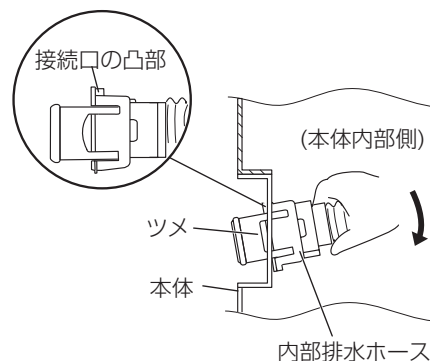
- 接続口から水が出る事があるため、タオルなどを用意してください。工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。

2 接続口のツメ下部を強くつまみ本体内側に向けて押し付けて内部排水ホースを本体からはずす

3 ネジ(2本)をはずし、前面パネルを下にずらしてはずす
本体左側の排水口キャップをはずす

4 ネジ(4本)をはずし、基板を①上にあげ②手前に倒しはずす

5 内部排水ホースを右側フックからはずす

ご注意

- **その他のホース、及び配線ははずさないでください。水もれ、異常振動、エラーの原因になります。**

6 内部排水ホースを左側フックにはめ込む

- 内部排水ホースの凹部を確実に左側のフックにはめ込む

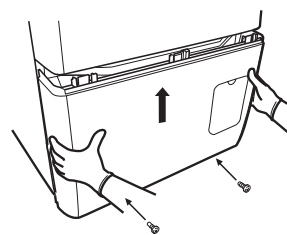
ご注意

- **フックに内部排水ホースを確実にはめ込んでください。はめ込まないと、排水フィルターを開けた時に水もれします。**

7 凸部を本体に掛け、矢印方向に動かし、確実にツメをはめ込む

8 基板を取り付ける

- ネジ4本を取り付ける

9 排水口キャップを本体右側の接続口に取り付ける

10 前面パネルを取り付ける

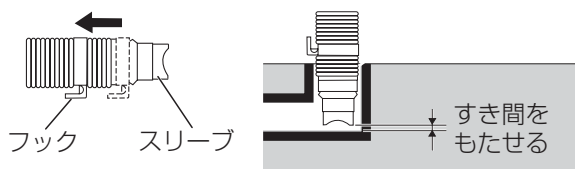
- ネジ2本を取り付ける

11 接続口に外部排水ホース(付属品)を取り付ける

外部排水ホース(付属品)を右側に取り付ける場合 **2**～**3** 参照 8

6.排水ホース-④（排水ホースの処置方法）

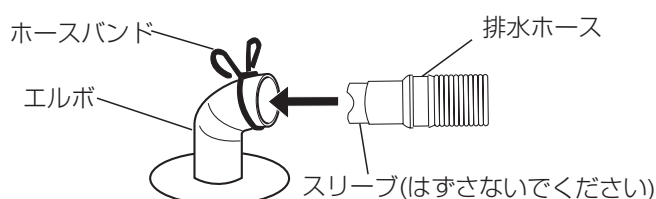
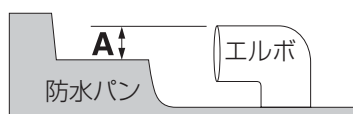
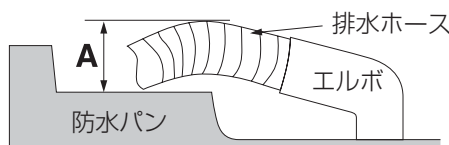
排水口にエルボがない場合

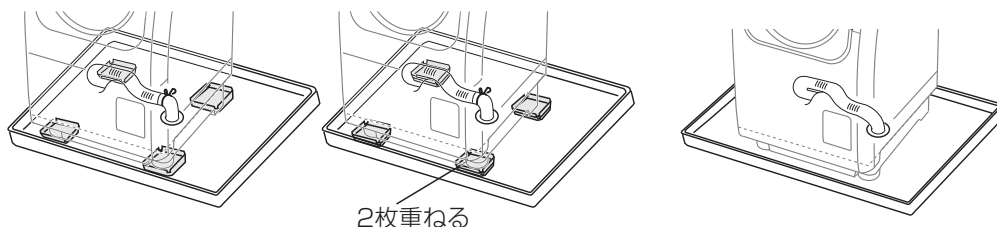
●排水口側にあるフックをずらし、排水口に差し込んでください。

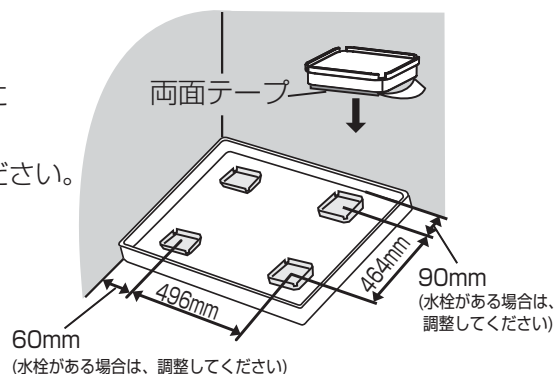
スリーブは、ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。
必ず取り付けてください。

排水時の水の力や振動などで動く場合があるため、排水口にしっかり差し込み抜け出さないように固定してください。

排水口にエルボがある場合

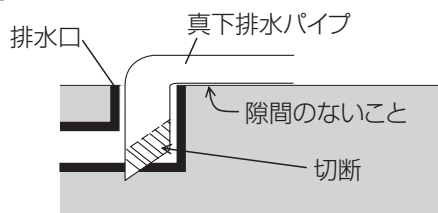
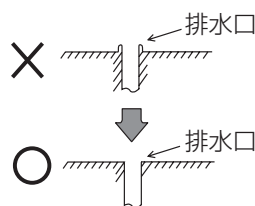
別売のホースバンドをお買い上げください。2

● 排水ホースをエルボにしっかり差し込み、ホースバンドで確実に固定してください。
(ホースバンドはエルボに付属の物でも可能)

エルボの角度が90度以下の場合

エルボの角度が90度以上の場合

上記A寸法によって設置方法が異なります。確認してください。
(防水パンがない場合は、Aは床からの寸法)

51mm未満	51mm以上71mm未満	71mm以上91mm未満	91mm以上
洗濯機を直接設置できます。	別売の高さ調整脚が1セット(4個)必要。20mm高くする。2	別売の高さ調整脚が2セット(8個)必要。40mm高くする。2	エルボをはずしてください。

■高さ調整脚について

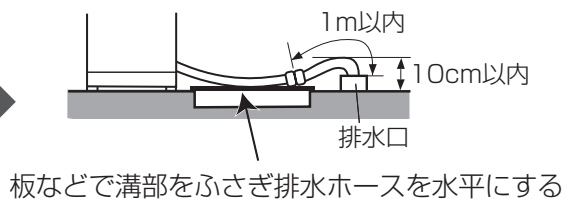
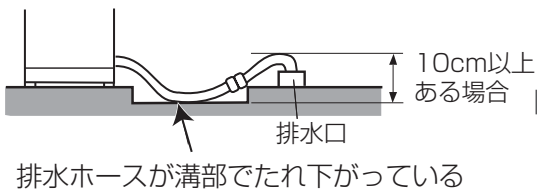
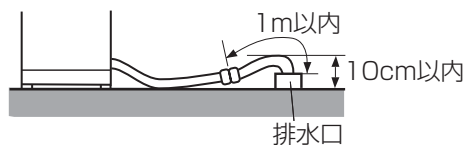
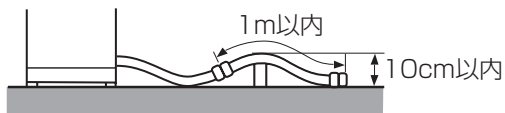
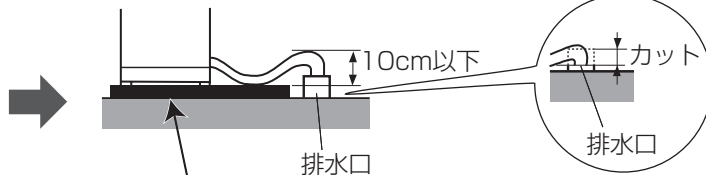
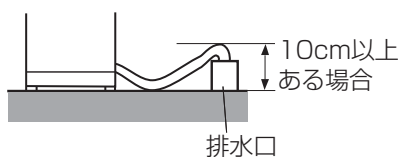
- 両面テープのシールをはがし、床面、または防水パンに固定してください。
- 接着する面の水・ほこりなどはきれいにふき取ってください。
- 2枚まで重ねることができます。
  1枚で20mm、2枚重ねると40mm高くなります。
  3枚以上重ねないでください。

排水口について

（別売の真下排水パイプを使用する場合）

- 真下排水パイプが排水口に当たる場合や底と隙間がない場合は、パイプ先端を斜めに切断して調整してください。

- 排水口が床面より突出している場合は、床面と同じ高さまで排水口を切断してください。

延長する場合

排水ホースを延長する場合、及び敷居を越える場合の高さは右表に従ってください。

延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	10cm以内	1m以内
途中で高くならない場合	ー	3m以内

お買い上げの販売店、またはお近くの当社修理相談窓口にご相談のうえ、排水ホース補修キット（別売）をお買い上げください。2

延長しない場合

7.給水ホース

マジックつぎ手の取り付け

- 給水ホース・マジックつぎ手は、付属品または当社専用のものをお使いください。
- 水栓にはマジックつぎ手が使えるものと使えないものがありますので、ご注意ください。
- 分岐水栓の取り付けは、お買い上げの販売店、水道工事店または別紙「お客さまご相談窓口」記載のお近くの修理相談窓口にご相談ください。(取扱説明書参照)

水栓について

○ 横水栓　オートストッパー水栓(洗濯機用)

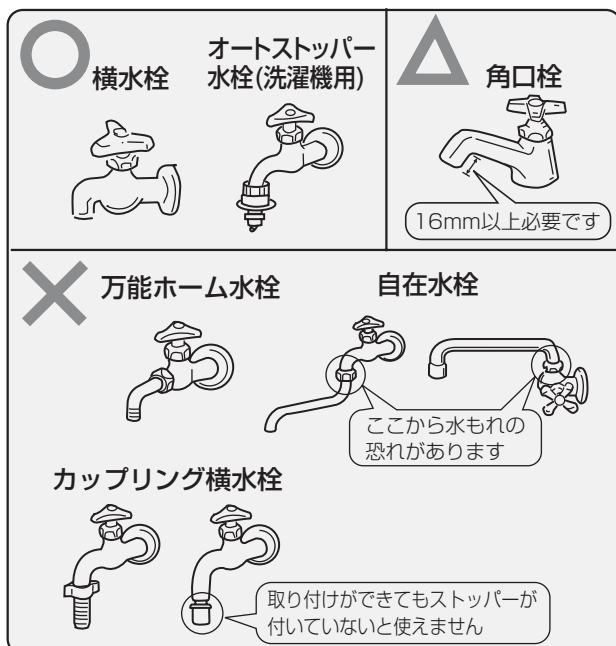
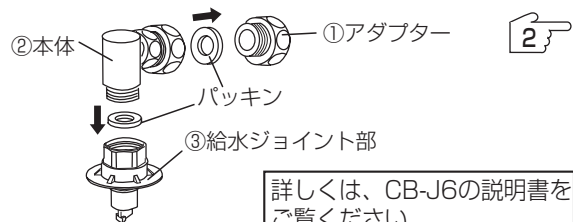
△ 角口栓

16mm以上必要です

× 万能ホーム水栓　自在水栓

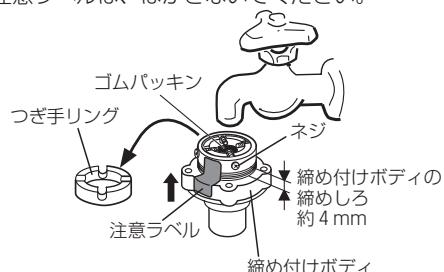
ここから水もれの恐れがあります

カップリング横水栓

取り付けができてもストッパーが付いていないと使えません

※給水栓ジョイント・分岐水栓は、蛇口の形態によっては取り付けできないものがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

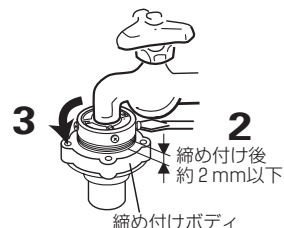
マジックつぎ手を取り付ける

1 ネジ4本をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと蛇口の先端を垂直に押し当てる

- 蛇口の口径が大きいときは、つぎ手リングを取り除いてください。
- 注意ラベルは締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。蛇口にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、注意ラベルは、はがさないでください。

2 蛇口の先端がマジックつぎ手の中心になるように、ネジを均等にしっかり締め付ける

- 壁側になるネジは前もって調整しておくと便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

- 強く締め付けないと水もれします。
- ゴムパッキンを水栓に強く押し当て水もれを防ぐためです。

ご注意

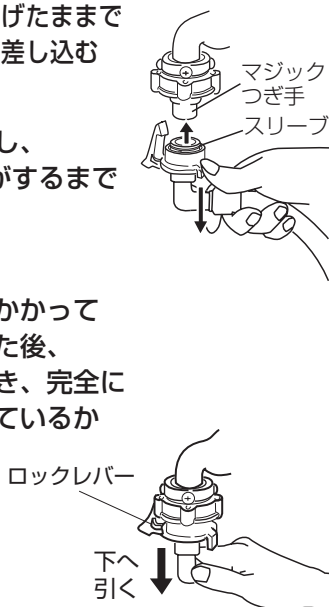
- マジックつぎ手は、取り付けかた・転居の際に取り換えたとき、長期間の使用でゆるみが生じたときなどに水もれが起きる場合があります。
  その場合は、**1** 図のように締め付けボディの締めしろを約4mmにゆるめてから、上記方法でマジックつぎ手を取り付け直してください。
- パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合は、マジックつぎ手を取り換えてください。
  転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 今までお使いのマジックつぎ手がある場合でも、必ず新品と取り換えてください。
- 転居や設置し直しのときには、給水ホースの本体側も、確実に締め付け直してください。

つなぎかた

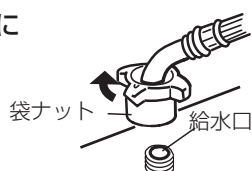
水栓側

1 スリーブを引き下げたままでマジックつぎ手に差し込む

2 スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで十分に差し込む

3 ロックレバーがかかっているのを確認した後、ホースを下へ引き、完全に取り付けができているか確認する

本体側

1 袋ナットの先を給水口に当てがう

2 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける

お知らせ

- 転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口より水もれがないか確認してください。

はずしかた

水栓を閉めるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

1 水栓を閉め、（電源 切/入）を押す

2 （洗·乾 切換）を押し、「洗濯」を選ぶ

3 （コース）を押し、「ドライマーク」を選び、（スタート 一時停止）を押す

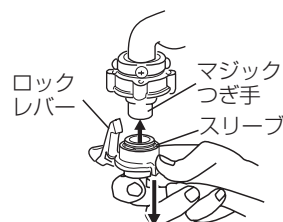
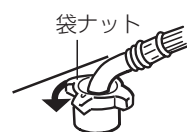
- ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです

4 約1分後に（スタート 一時停止）を押す

5 （ドアロック）消灯後、電源を切る

6 水栓側

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げてホースをはずし、バケツなどでホースから出る水を受ける

本体側

袋ナットをゆるめてはずす

延長する場合

お買い上げの販売店、またはお近くの当社[修理相談窓口]にご相談のうえ、専用の給水延長ホース（別売）をお買い上げください。（2）

8.アース線・電源

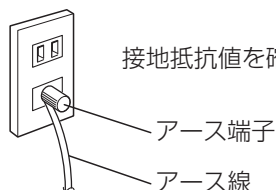
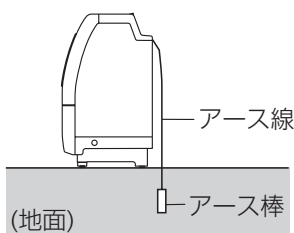
■アース線

⚠警　告

アース線を必ず確実に取り付ける

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。また、漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。
（詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。）アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。設置場所の変更や転居の際にも、アースの取り付けを必ず行ってください。

アース線接続

**コンセントに
アース端子がある場合**

アース端子がない場合

法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店、またはお近くの当社 修理相談窓口 にご相談ください。(据付説明書参照)
(費用は有料です)

お願い
- ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。
（法令などで禁止されています）

■電源

⚠警告

- 傷んだ電源コードやプラグ、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
（感電・ショート・発火の原因）
- 傷付けない、破損しない、無理に曲げない、たばねない
- 重い物をのせたり、はさみ込まない
（破損して、火災・感電の原因）
- ぬれた手で抜き差しはしない
（感電の原因）

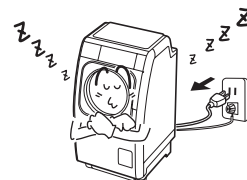
- 定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う
（火災・感電の原因）
- 定期的に電源プラグを乾いた布で拭く
（ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因）

⚠注意

電源プラグを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

（感電・ショートして発火する原因）

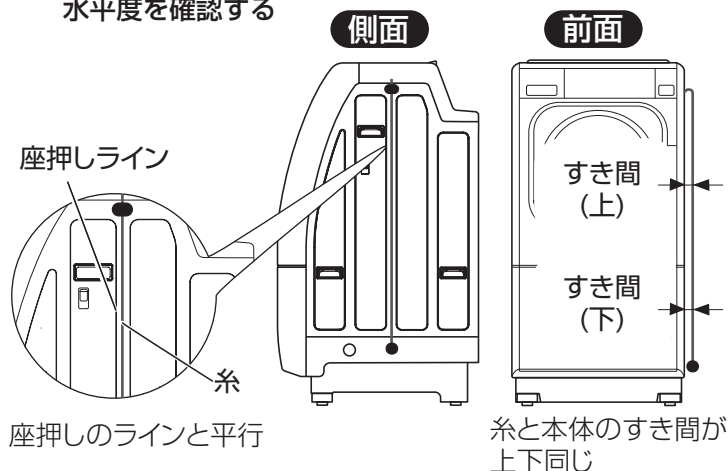
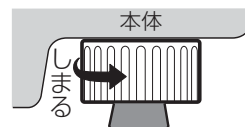
長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

（絶縁劣化による感電・ 漏電火災の原因）

9.水平・ガタつきの確認

本体が水平でないとき

➡ 前面右の調整足で調整する

1 おもり(50円玉など)を付けた糸を図のように下げ、水平度を確認する

2 前面右のロックナットをゆるめ、調整足を回して調整する

3 調整できたら、ロックナットを回してしっかり締め付ける

4 本体の上端を対角(右前・左後と左前・右後の両方)にゆり動かして、ガタついていないか確認する

お願い

必ず本体にガタツキがないかを確認してください。異常振動や故障の原因となります。

10.結露防止設定

結露の恐れがあるとき

- 設置場所の温度、湿度が高く(25℃以上、70%Rh以上)、水道水の水温が低い(10℃以下)状態ではタンクに結露が発生し、床をぬらす恐れがあります。結露防止の【温め】と【排水】の2種類の設定ができます。

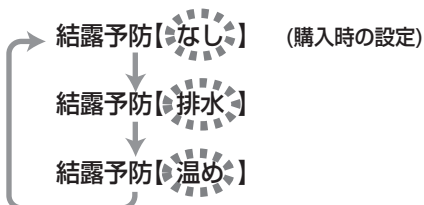
■結露予防【温め】設定
設置場所の温度が高く(25℃以上)、低温の水(0～5℃)をお使いの場合、リサイクル水を温め、結露を防止します。

■結露予防【排水】設定
タンクが結露する場合は、水を貯めません。
(結露しない場合は、リサイクル水を使えます)

1 電源「切」の状態で［洗乾切換］を押したまま、［電源切/入］を押し、そのまま［洗乾切換］を約4秒間押し続ける

約4秒後に「ピー」と鳴り、「調整」と表示

2 ［洗い］を押し、「温め」または「排水」を選択する

結露予防【なし】 (購入時の設定)
↓
結露予防【排水】
↓
結露予防【温め】

3 ［スタート一時停止］を押す（「ピー」と鳴り、設定完了)

4 ［電源切/入］を押し、電源を切る

- 「ドライマーク」コースを運転時や、特定時間運転しても温まらないときは、「温め」設定をしていても「排水」になることがあります。

解除 同じ操作をして
「結露予防【なし】」を選択する。
(「ピー」と鳴り、解除完了)

11.点検

水もれや異常音・振動がないことを確認してください。

点検項目

試運転

水もれ確認

1. 電源 切/入 を押す
2. 洗・乾 切換 を押し、「洗濯▶乾燥」を選ぶ
3. コース を押し、「標準」を選ぶ
4. スタート 一時停止 を押し、運転を開始する
5. 約5分間、洗い運転をし、水もれ、その他エラーなどの異常がないことを確認する
6. 電源 切/入 を押し、電源を切る

振動・異常音確認

1. 電源 切/入 を押す
2. 洗・乾 切換 を押し、「洗濯」を選ぶ
3. コース を押し、「標準」を選ぶ
4. 脱水 を押し、表示を「5分」とする
5. スタート 一時停止 を押し、脱水運転を開始する
6. 異常音・振動がなく、その他エラーなどの異常がないことを確認する
7. 脱水が終了したら 電源 切/入 を押し、電源を切る

三洋アクア株式会社

〒570-8677　大阪府守口市京阪本通 2-5-5

12800A